

日本共産党広島市議団が

無記名投票制度 秘密投票の廃止を申し入れ

日本共産党広島市議団は8日、改選後、はじめてとなる議会(臨時会)を前に、無記名投票制度を廃止する方向で検討するよう、各会派ならびに各議員に文書で申し入れ、同日、記者会見をおこないました。

申し入れ書では、議員は国会、地方議会を問わず、有権者に対する政治責任を負っており、国会においては無記名投票はないことを指摘したうえで、「情報公開」「市民参加」が時代の流れとなっている現在、市民の代表である議員の議会での態度が市民にわからない無記名投票は廃止すべきと訴えています。



(左から)記者会見する皆川けいし、中森辰一、中原ひろみの3市議

記者の質問に対して皆川けいし団長は、「臨時会でおこなわれる議長選挙は従来、ポスト争いに終始してきたが、今回は無記名投票制度に対する態度が当然問われる。日本共産党としては、無記名投票制度廃止の一点で、他会派に議長選挙での共同を呼びかけたい」とこたえました。

会派結成状況(5月9日現在)

◎幹事長 ○副幹事長

会派名	構成議員
日本共産党	皆川けいし ◎中森辰一 ○中原ひろみ 村上あつ子 藤井とし子
社民党	都志見信夫 田尾健一 ◎若林新三 ○太田憲二 清水良三
自民党・市政改革クラブ	藤田博之 土井哲男 ◎村上通明 ○元田賢治 竹田康律
市民・民主フォーラム	酒入忠昭 ◎沖洋司 ○松坂知恒 森本真治
公明党	◎谷川正徳 ○平木典道 安達千代美 星谷鉄正 原裕治 米津欣子 渡辺好造 西田浩
地域デザイン21	◎山本誠
無党派クラブ	◎馬庭恭子
無所属	◎大原邦夫

残り30名

半数の議員の所属会派が
いまだ決まらず
 会派結成届けの締め切りは5月2日であつたにもかかわらず、いまだ30名の議員の所属会派が決まっています。臨時会での議長選挙をにらんだポスト争いが、ウラで繰り広げられているのかもしれない。

臨時会 5月14日～16日

冒頭に議長選挙があるため、議事進行は流動的です。

- 議長選挙
- 議案質疑—広島市税条例(市たばこ税率の引上げ) など—

日本共産党を代表して中原ひろみ議員が質問します

2003年度
から

みなさんと日本共産党の共同で実現

対象者がいればどこでも

ひとりでも障害児学級が新設可能に

新年度からどの学校にも、ひとり以上の対象者がいれば障害児学級が新設できることになりました。(要件として、直線1キロ以内に障害児学級がない場合)。

今年度開設になる学校

- 【小学校】 戸山小学校 早稲田小学校 袋町小学校
山田小学校
【中学校】 中広中学校 安西中学校 落合中学校
亀山中学校 牛田中学校 福木中学校

牛田小学校で

「ことばの通級指導教室」開設

新年度、牛田小学校に「ことばの通級指導教室」(言語障害通級指導教室)が開設されます。

以前から、牛田地域の保護者・関係者が、県教育委員会、市教育委員会に要望書を提出するなど、開設を求める運動が強くなっていました。

市民のみなさんの声を受けて、日本共産党が議会でとりあげてきたものです。

「二人でも障害児学級」新設の実現のお礼に、5月2日に勇退された石川武彦さんに届いたお手紙を紹介します。

* * *

長い間のお勤め、本当にお疲れ様でした。数々のご活躍に私たち市民は助けられてまいりました。昨々年度は、私たち親子のために、障害児学級を新設して頂く要望を取り上げて頂きまして、本当に有難うございました。

石川先生が、長年力を注いで下さったおかげで、今年度からやっとその道が開けて、本当に良かったなと思っています。我が子を通じて、本当に石川先生はじめ、日本共産党の議員の方々が、いかに私たちの為に努力して頂いているかが、良くわかりました。

先生のような方が、勇退されるのが、本当に残念で淋しくてたまりません。先日の講演で、石川議員さんが、なぜ入党されたのかその理由を話して下さい下さっておりましたが、涙が止まらず、よくよく見ていると、中原議員さんが前のほうの列で泣いておられました。

石川議員さんのように本当に暖かい方に出会えて、私たち親子は幸せでした。本当に本当に有難うございました。まだまだお忙しくされることと思います。どうかお体にはくれぐれもお気をつけ下さい。本当にお世話になりました。

日本共産党広島市議団は

政務調査費の用途を公開しています

2002年度分

政務調査費とは

政務調査費は、「会派の行う調査研究活動などに必要な経費」として、会派に所属する議員1人あたり月額34万円が会派に支給されています。

支給された金額があまった場合は、年度末に市へ返還するようになっており、使った金額の合計のみが各会派から市に報告されています。

しかし、用途の報告が義務づけられていないため、その不透明さが問題となっています。

日本共産党はこう考えます

政務調査費は、市民の貴重な税金から出されており、市民に選ばれた議員が、その用途を市民に公開するのは当然と考えます。

日本共産党広島市議団は、市民のみなさんに用途を公開し、みなさんからの指摘も謙虚にうけとめ、用途の改善に努めていきたいと思っています。2003年度分も順次公開していきます。

日本共産党広島市議団のホームページをご覧ください。

<http://www.jcp-hiro-shigi.jp>